
災害看護論

岩 村 龍 子 教授
辻 あさみ 教授
前 馬 理 恵 教授
山 本 明 弘 教授
池 田 敬 子 准教授

2 年次後期・必修

1 単位・15 時間

【概要・目標】

災害や災害看護に関する知識を深め、災害サイクルごとの被災者、災害時要援護者の支援ニーズと支援のあり様を学ぶことで備えの意識を高め、今後の各専門領域での学習においても災害への備えの視点が持つ。

- 1) 災害および災害看護に関する基礎的知識を説明できる。
- 2) 災害が人々の生命や社会に及ぼす影響を説明できる。
- 3) 災害各期の看護活動をイメージできる。
- 4) 災害時に看護が果たす役割を説明できる。
- 5) 災害発生時の社会の対応や仕組み、個人の備えが説明できる。

【授業内容のスケジュール】

- 1) 災害とは・災害看護とは何か、具体的な災害時における看護活動とは何かを理解する。
- 2) 災害急性期の看護の実際について学ぶ。
- 3) 救急救命活動の実際について学ぶ。
- 4) 災害中・長期の看護の実際について学ぶ。
- 5) 在宅における災害時の看護の実際について学ぶ。
- 6) 災害時の被災者および支援者のストレスと心のケアについて学ぶ
- 7) 災害への備えとして、個人の備え、社会の仕組み、地域防災の取組みについて学ぶ。

【評価】

酒井明子他編集：看護の統合と実践(3)災害看護 第4版ナースィング・グラフィカ MC メディカ出版

【教科書】

【推薦参考図書】

随時紹介します。